

皇居東御苑 ガイドマップ



宮内庁参観
音声ガイドアプリ

東御苑無料ガイド
 開催日：毎週水曜日と土曜日
 出発時間：午前 10時30分頃
 午後 1時20分頃
 案内時間：1時間～1時間半程度
 出発場所：大手林憩所(売店)前
 問い合わせ：03-5222-0015

ガイドマップ案内

- ① 大手門
- ② 皇居三の丸尚蔵館
- ③ 大手休憩所(売店)
- ④ 同心番所
- ⑤ 百人番所
- ⑥ 中之門跡
- ⑦ 大番所
- ⑧ 中雀門跡
- ⑨ 果樹古品種園
- ⑩ 野草の島
- ⑪ 富士見櫓
- ⑫ 本丸大芝生
- ⑬ 松の大廊下跡
- ⑭ 茶畑
- ⑮ 富士見多聞
- ⑯ パラ園
- ⑰ 石室
- ⑱ 桜の島
- ⑲ 竹林
- ⑳ 天守台
- ㉑ 北枳橋門
- ㉒ 桃華茶室
- ㉓ 大興跡
- ㉔ 本丸休憩所(売店)
- ㉕ 江戸城天守復元模型
- ㉖ 展望台
- ㉗ ツバキ園
- ㉘ 茶部
- ㉙ 汐見坂
- ㉚ 白鳥濠
- ㉛ 書院部
- ㉜ 梅林坂
- ㉝ 平川門
- ㉞ 都道府県の木
- ㉟ 諏訪の茶屋
- ㊱ 二の丸庭園
- ㊲ 菖蒲田
- ㊳ 新雑木林
- ㊴ 二の丸休憩所
- ㊵ 二の丸雑木林
- ㊶ はトイレです

皇居東御苑



皇居造営の一環として、昭和35年1月29日の閣議決定に基づき、皇居東地区の川江戸城本丸、二の丸及び三の丸の一部を皇居附属庭園として整備することとなり、昭和36年に着工し、昭和43年9月に完成したもので、面積約21万㎡の庭園です。昭和43年10月1日から宮中行事に支障のない限り一般に公開されています。

【公開時間】
 ● 3月 1日～ 4月14日 午前9時～午後5時(入園は午後4時30分まで)
 ● 4月15日～ 8月末日 午前9時～午後6時(入園は午後5時30分まで)
 ● 9月 1日～ 9月末日 午前9時～午後5時(入園は午後4時30分まで)
 ● 10月 1日～10月末日 午前9時～午後4時30分(入園は午後4時まで)
 ● 11月 1日～ 2月末日 午前9時～午後4時(入園は午後3時30分まで)

【休園日】
 ・月曜日・金曜日(ただし、天皇誕生日以外の「国民の祝日等の休日」は公開します。なお、月曜日が休日と公開する場合は火曜日(休日を除く)を休園します。
 ・12月28日～翌年1月3日。
 ・行事の実施等で支障のある日。

【出入口】
 大手門、平川門、北枳橋門

このパンフレットは、宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。

このパンフレットは、宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。



皇居附属庭園としての東御苑

皇居東御苑は、天皇后両陛下のお住まいになっている皇居の一角（東側地区）にある皇居附属庭園です。皇居の由緒ある豊かな自然や歴史に思いをはせながら四季の変化や花々が見られるよう、多様な樹木、草花が配置されています。

本丸地区

天守台を望むように中央部には広々とした芝生が、そして、それを囲むように、バラ園、竹林、果樹古品種園、桜の島、野草の島、茶畑など場所ごとに特徴づけられた緑地帯があり、また、桃華楽堂、富士見櫓などの建造物があります。

天守台

江戸幕府天守閣は、三度建てられました。明暦（1657年）の大火で焼失した後は、天守台石垣が築き直されただけで、再建されることはありませんでした。



天守台

大芝生

開放された芝生地です。ここでは、令和元年11月、大嘗祭（天皇后陛下の御即位後に行われる一世に一度の重要な儀式）が執り行われました。



大芝生

バラ園

このバラの多くは野生種です。上皇陛下のお考えを受けて、皇居吹上御苑からの移植などにより整備されました。



バラ園

竹林

日本や中国の竹・笹類が13種類植えられています。上皇陛下のお考えを受けて、いずれも昭和時代に献上され、皇居吹上御苑で増えた株を分けたものです。



竹林

桜の島

東御苑には、30品種ほどの桜があり、その約半数がこの島の島にあります。

野草の島

四季折々に花や実を楽しめるよう野草や花木が植えられています。

果樹古品種園

上皇陛下のお考えを受けて、江戸時代に食用とされていたニホンナシ、モモ、スモモ、カンキツ、カキ、ワリンゴなどの古品種が植栽されています。



果樹古品種園

桃華楽堂

香淳皇后（昭和天皇の皇后）のご遷葬をお祝いして建設（昭和41年）された音楽堂です。



桃華楽堂

富士見櫓

本丸地区に現存する唯一の櫓で、遺構の中では最も古いものといわれています。



富士見櫓

二の丸地区

百人番所、復元された日本庭園（二の丸庭園）と、二の丸雑木林・新雑木林、都道府県の木、菖蒲田などがあります。

二の丸庭園

九代将軍家重の時代の庭絵図をもとに池泉回遊式庭園として復元された日本庭園です。二の丸池は、小瀬造州作といわれる庭園の池水とはほぼ同じ位置にあります。



二の丸庭園

二の丸雑木林

新雑木林

昭和天皇の御発意により、都市近郊で失われていく雑木林を復元しようと昭和58年から3か年かけて造成された二の丸雑木林があります。また、上皇陛下のお考えを受けて、平成14年に拡張された新雑木林には流れもつくられました。



二の丸雑木林

菖蒲田

二の丸庭園の一角にある菖蒲田には、明治神宮の菖蒲田から株分けされた84品種の花菖蒲が植えられています。

都道府県の木

各都道府県から寄せられた都道府県の木が植栽されています。

諏訪の茶屋

明治時代に吹上御苑に建てられ、ご休所として使われていた茶屋を移築したものです。



諏訪の茶屋

三の丸地区

大手門、皇居三の丸尚蔵館などがあります。

大手門

江戸城の正門に当たる高麗門と大手渡櫓門があります。



大手門

皇居三の丸尚蔵館

皇室に受け継がれた美術品を収蔵しています。収蔵品は、各時代を代表する名品を含め、日本を中心とする東洋の美術工芸品のほか、時代・地域・分野ともに幅広いことが特徴です。

新施設の建設工事に伴い、休館中です。全面開館は令和8年（2026）秋を予定しています。



皇居三の丸尚蔵館

（メモ、記念スタンプ欄）

※皇居東御苑について詳しく解説した「皇居東御苑セルフガイドブック」は園内売店でお求めいただけます。

発行 公益財団法人 菊葉文化協会
TEL03-5222-0012 <http://www.kikyuu.or.jp>
写真・資料提供 宮内庁、皇居三の丸尚蔵館